

東京通信病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	心不全医療の適正化に資するための全国規模データベースによるエビデンスの創出
当院の研究責任者（所属）	深津 徹（循環器内科）
他の研究機関および各施設の研究責任者	九州大学大学院医学研究院循環器内科学 筒井 裕之 教授
本研究の目的	わが国の心不全の全国的な実態を反映するデータベースを構築し、その実態を明らかにするとともに医療の適切性を評価、患者さんの予後（入院や生存）を予測するための因子を同定すること
調査データ該当期間	2013年1月1日から12月31日までに日本循環器学会が指定する循環器専門研修施設・研修関連施設において心不全で入院・治療をされ、かつ「循環器疾患診療実態調査(JROAD)」で収集された JROAD-DPC に登録された心不全患者
研究の方法（使用する試料等）	<p>●対象となる患者さん</p> <p>2013年1月1日から12月31日までに心不全で当院に入院された患者さんのうち上記に該当する方</p> <p>●利用する情報</p> <p>DPC 番号、入院日、生年月、性別、身長、体重（入院時、退院時）等 その他は備考欄の詳細をご参照ください。</p>
試料/情報の他の研究機関への提供	将来新たに計画・実施される医学研究にも使用する場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行う
個人情報の取り扱い	DPC 情報から必要な情報を抽出するツールを利用し抽出したデータ登録事務局に郵送する。DPC 情報以外の診療情報については、各施設で直接専用システムへ登録する 研究対象者が特的出来ないよう匿名化を行う
お問い合わせ先	東京通信病院 循環器内科 深津 徹（代表 03-5214-7111）
備考	本研究についての詳細は <a href="#">こちら</a> （310KB）をご覧ください